

平成18年1月 試験研究業務月報



誕生した雌子牛



凍結胚

課題名 経膈採卵-体外受精胚（OPU-IVF胚）による初の雌産子

要 旨

スーパ-牧のダンカン号から採取したOPU-IVF胚（凍結胚）を移植したところ、この1月16日府内で初めてになる雌産子が綾部市の酪農家で誕生しました。

今後、OPU技術を活用することにより、採胚が不可能な高能力乳牛からも、胚の生産が可能となり、益々改良が進むものと考えます。

京都府畜産技術センター